



東証スタンダード市場・名証メイン市場

証券コード:9221

# フルハシEPO株式会社

## 2023年3月期 決算説明会資料

2023年5月29日

# 1. 会社概要

2. 2023年3月期 決算概要

3. 2024年3月期 業績予想

4. トピックス

# 会社概要

社名	フルハシEPO株式会社（英語名 FULUHASHI EPO CORPORATION）	
上場証券取引所	東京証券取引所 スタンダード市場、名古屋証券取引所 メイン市場 証券取引コード:9221	
創業	1947年12月	
設立	1948年2月	
本社	名古屋市中区金山一丁目14番18号	
資本金	1,497百万円(2023年3月末)	
従業員数	437名(連結:2023年3月末)	
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>● バイオマテリアル事業</li> <li>● 資源循環事業</li> <li>● 環境物流事業</li> </ul>	
許可	<ul style="list-style-type: none"> <li style="width: 50%;">● 建設業許可</li> <li style="width: 50%;">● 一般廃棄物処分業許可</li> <li style="width: 50%;">● 産業廃棄物処分業許可</li> <li style="width: 50%;">● 古物商許可</li> <li style="width: 50%;">● 産廃収集運搬業許可</li> </ul>	
関係会社	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 連結子会社:6社（国内4社・海外2社）</li> <li>● 持分法適用関連会社:2社(ともに国内)</li> </ul>	

# 理念と指針

## 経営理念

世のため 人のため 地球のため 社員のため  
持続可能な社会を創造します

### FULUHASHI Spirits[行動指針]

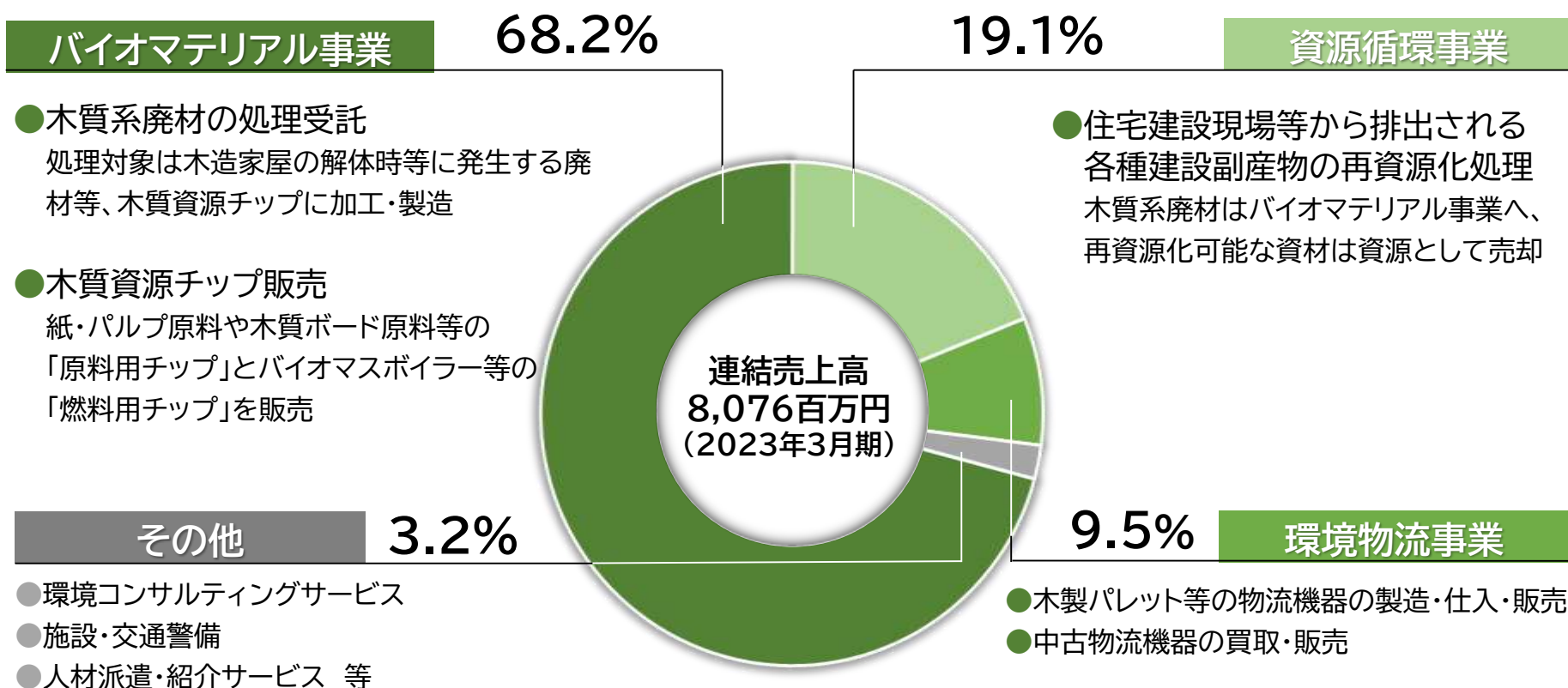
世の中にとって必要か？正しいか？環境にやさしいか？

1. 新しい可能性にチャレンジし、持続可能な社会を実現します。
2. お客様の立場に立って考え、ニーズに応えます。
3. プラス発想と行動力で付加価値を高めます。
4. 知性・技術・感性を育て、使命感を持って仕事に取り組みます。
5. 豊かなところでユーモアを忘れず仕事を楽しみます。

環境配慮、社会性、企業倫理を含めたコンプライアンスに対する意識の徹底を図ると共に、様々なステークホルダーとの持続的な経営を推進

# 事業構成

## バイオマテリアル事業、資源循環事業、2つの事業を柱に 総合的な環境ソリューションを展開



(注)各セグメントの外部顧客への売上高を連結売上高で除して売上割合を計算しております。

# バイオマテリアル事業の概要

廃棄物排出事業者等から木質系廃材の処理を受託し、  
当社工場で木質資源チップに加工・製造し販売

■木質バイオマスの資源化の流れ



# 当社が参画するバイオマス発電事業

国内2か所でバイオマス発電事業に積極的に参画し、  
年間17万トン超の**燃料チップ**を**安定的に供給**



## 川崎バイオマス発電所

(2011年2月運転開始)

共同出資:住友共同電力㈱、住友林業㈱

- 川崎市の厳しい環境基準をクリアした「都市型バイオマス発電所」

<川崎バイオマス発電所とジャパンバイオエナジー㈱>



- ・ 発電出力 約33,000kW(発電端)
- ・ CO2排出削減量 年間約12万トン



## CEPO半田バイオマス発電所

(2019年10月運転開始)

共同出資:㈱シーエナジー<中部電力グループ>

- 燃料である木質資源チップは、隣接の愛知第七工場で製造しコンベアで搬入

<CEPO半田バイオマス発電所と当社愛知第七工場>

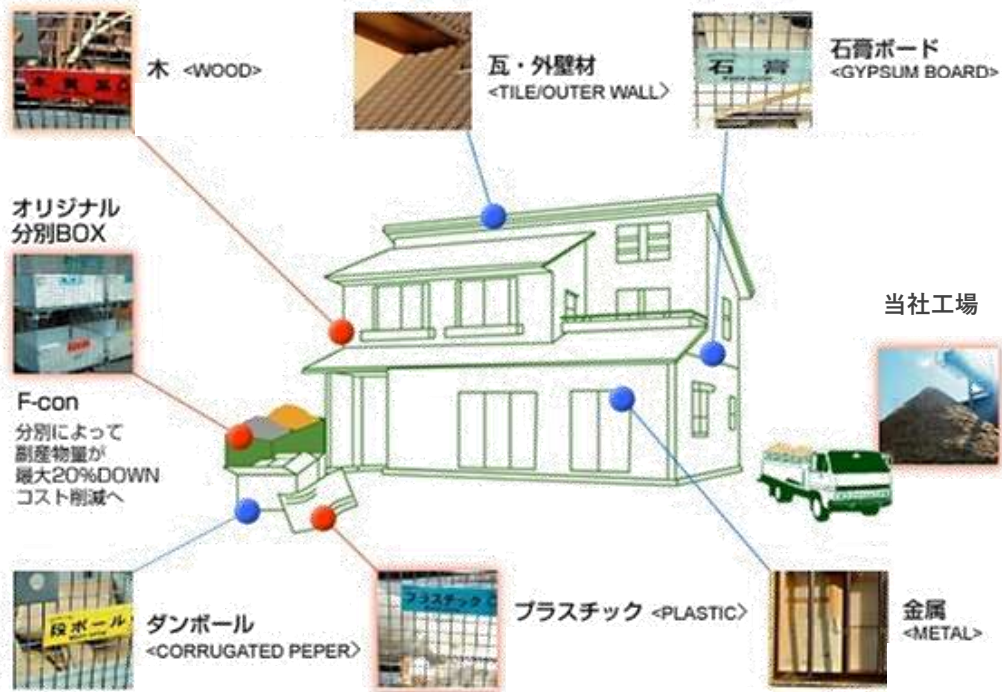


- ・ 発電出力 約50,000kW(発電端)
- ・ CO2排出削減量 年間約15万トン

# 資源循環事業の概要

住宅建設現場等から排出される各種建設副産物(廃棄物)を  
**収集運搬し、当社グループ工場**で**中間処理による再資源化**

## ■新設住宅の建設現場から生まれる様々な資材の副産物



当社グループで取扱う産業廃棄物7品目

- 木くず
- 廃プラスチック類
- 紙くず
- 繊維くず
- 金属くず
- ガラスくず、コンクリートくず、陶磁器くず
- がれき類

集荷

**再資源化率  
81.4%**

当社グループ工場

選別、再資源化等の中間処理  
 再資源化 ⇒ 副産物として販売

出荷

【木くず】 バイオマテリアル事業を行う各工場へ

【その他】 資源循環事業の各工場再資源化  
 & 中間処理業者に委託して再資源化

\*最終埋立処分が必要な廃棄物は、最終処理業者へ外注委託・処理



1. 会社概要

**2. 2023年3月期 決算概要**

3. 2024年3月期 業績予想

4. トピックス

# 2023年3月期 決算概要(業績ハイライト)

## 売上高

8,076百万円

前期比：4.7%増

## 営業利益

839百万円

前期比：6.6%増

## 経常利益

1,049百万円

前期比：25.3%増

## 当期純利益

743百万円

前期比：30.5%増

## 事業環境

- 新型コロナウイルス感染症流行禍から経済は回復傾向にあるものの、世界的な資源価格の高騰と為替影響により原材料やエネルギーコストが上昇しており、先行きは不透明であるが、国内燃料の需要は高まる傾向
- 建設業界における建設需要は、建設資材の高騰や人手不足等の厳しい事業環境が続くものの、大手ハウスメーカーを中心に底堅さを維持

## 主な取組み

- 岐阜第二工場(大垣)、西東京工場(入間)の新規工場稼働、当エリアでの新規顧客獲得に注力
- SDGsやカーボンニュートラルの実現にむけた研修・コンサルティング業務の拡大

# 2023年3月期 決算概要(損益計算書)

●売上高・各段階利益は、いずれも過去最高の業績

(単位:百万円)

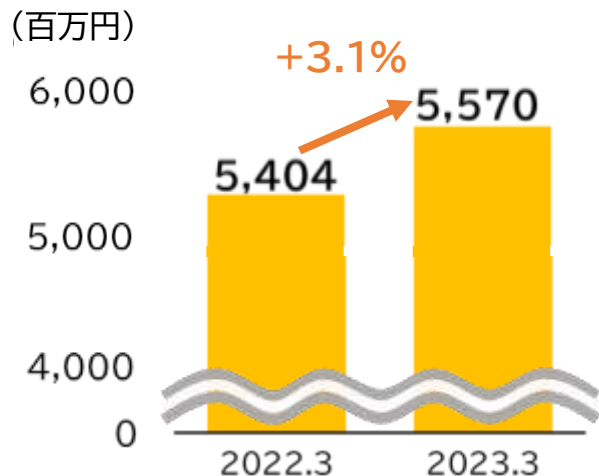
	2022年3月期 実績	2023年3月期			
		実績	前期比	修正計画 (11月14日)	計画比
売上高	7,716	<b>8,076</b>	4.7%	8,143	△0.8%
売上総利益	3,390	<b>3,572</b>	5.4%	3,620	△1.3%
営業利益	787	<b>839</b>	6.6%	850	△1.3%
経常利益	837	<b>1,049</b>	25.3%	1,047	0.2%
親会社株主に帰属する当期純利益	569	<b>743</b>	30.5%	751	△1.0%

## ポイント

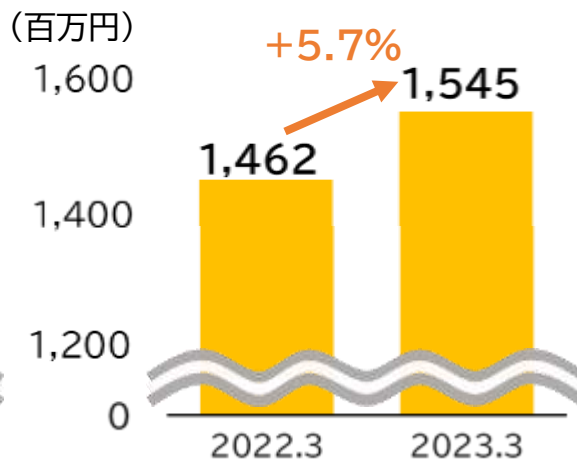
- ほぼ、修正計画に沿った実績となり、売上高、利益項目全て過去最高を更新
- 2022年11月14日に保険解約金による特別利益で計画を修正

# 2023年3月期(セグメント別分析)

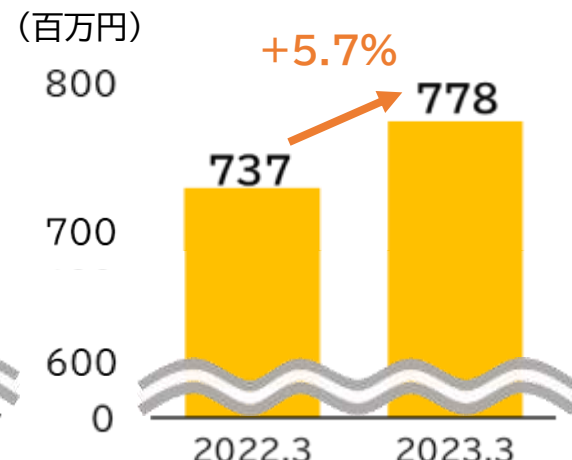
## <バイオマテリアル事業>



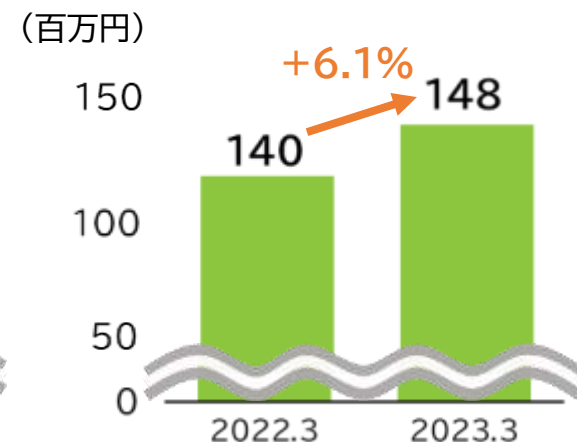
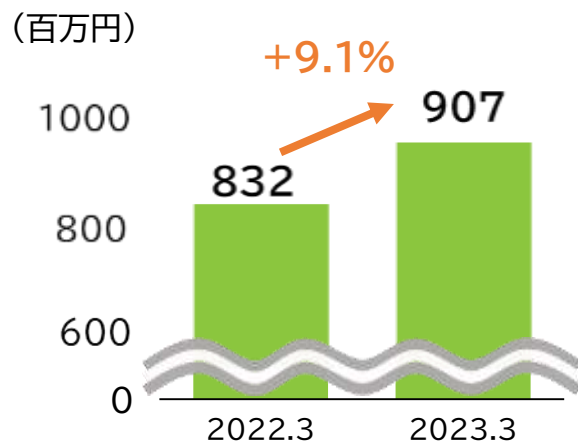
## <資源循環事業>



## <環境物流事業>



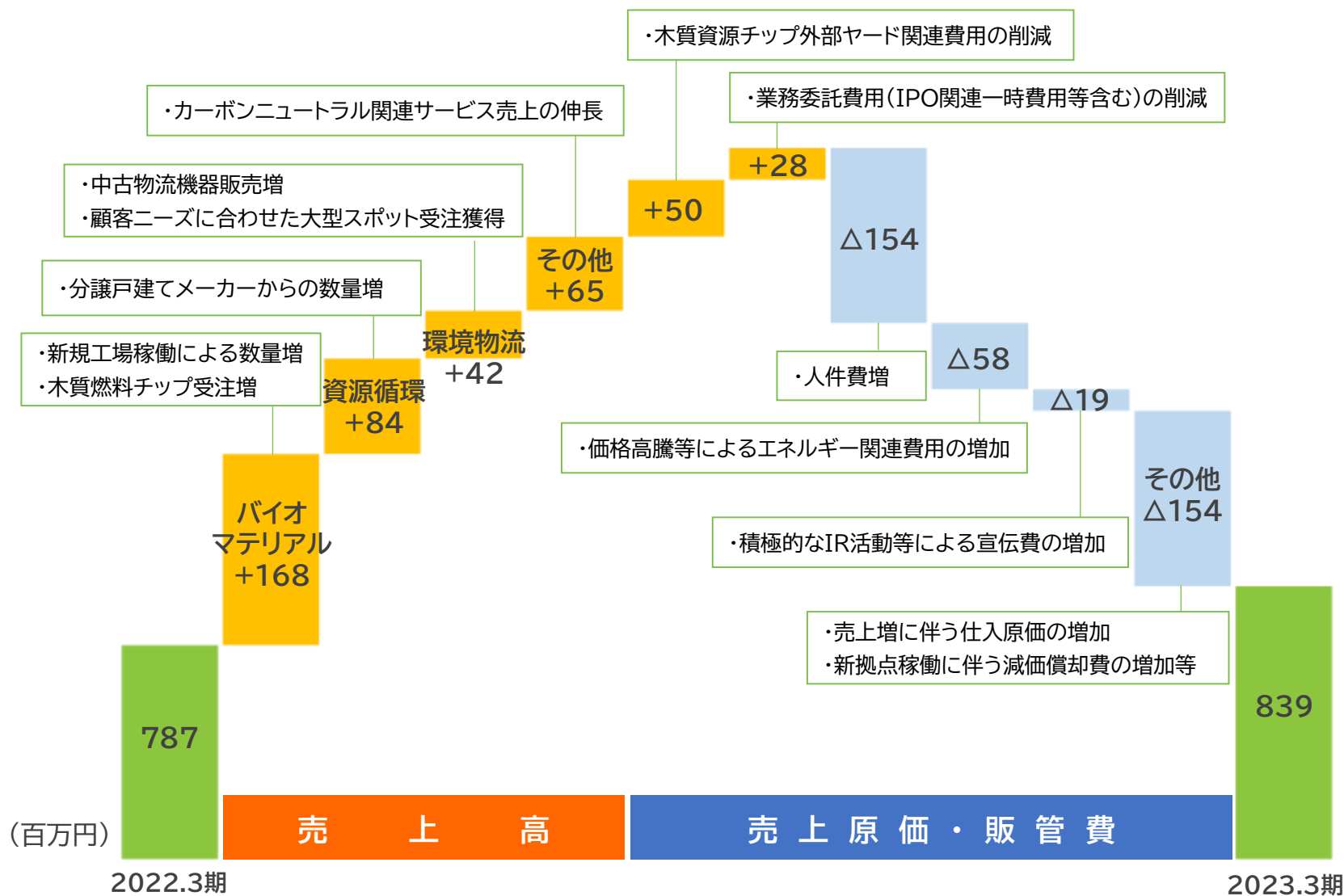
売上高



経常利益

- バイオマテリアル事業は、原油高や円安等によりPKSの単価が上昇したことにより、当社への木質資源チップ受注が増加
- 資源循環事業は、広範囲に対応した営業体制により取扱数量が増加
- 環境物流事業は、中古リニューアル品販売が堅調

# 営業利益増減要因分析



# 2023年3月期 決算概要(貸借対照表)

(単位:百万円)

	2022年3月期	2023年3月期	
	実績	実績	増減額
流動資産	1,902	3,963	2,061
固定資産	7,355	7,347	△8
資産	9,258	11,311	2,053
流動負債	3,515	3,109	△406
固定負債	3,627	3,149	△477
純資産	2,115	5,052	2,936
負債・純資産合計	9,258	11,311	2,053

## 主な要因

- 流動資産の増加:増資により現預金が1,945百万円増加
- 流動負債の減少:返済により短期借入金が328百万円減少、1年内返済長期借入金返済が94百万円減少
- 固定負債の減少:返済により長期借入金が411百万円減少
- 純資産の増加:増資により資本金及び資本剰余金がそれぞれ1,187百万円増加
- 自己資本比率:44.7%

# 2023年3月期 決算概要(キャッシュ・フロー計算書)

(単位:百万円)

	2022年3月期 実績	2023年3月期 実績
営業活動 C F	816	1,282
投資活動 C F	△481	△444
財務活動 C F	△379	1,107
現金及び現金同等物に係る換算差額	5	5
現金及び現金同等物の増加額	△39	1,951
現金及び現金同等物の期首残高	546	507
現金及び現金同等物の期末残高	507	2,458

## 主な要因

- 営業CF:税金等調整前当期純利益1,100百万円、減価償却費498百万円の増加。  
法人税等の支払額303百万円の減少 等
- 投資CF:有形固定資産の取得による支出462百万円の減少 等
- 財務CF:株式発行による収入2,336百万円、短期借入金返済による支出328百万円の減少、  
長期借入による収入510百万円の増加、  
長期借入金の返済による支出1,025百万円の減少 等

1. 会社概要

2. 2023年3月期 決算概要

**3. 2024年3月期 業績予想**

4. トピックス



# 通期業績予想

(単位:百万円)

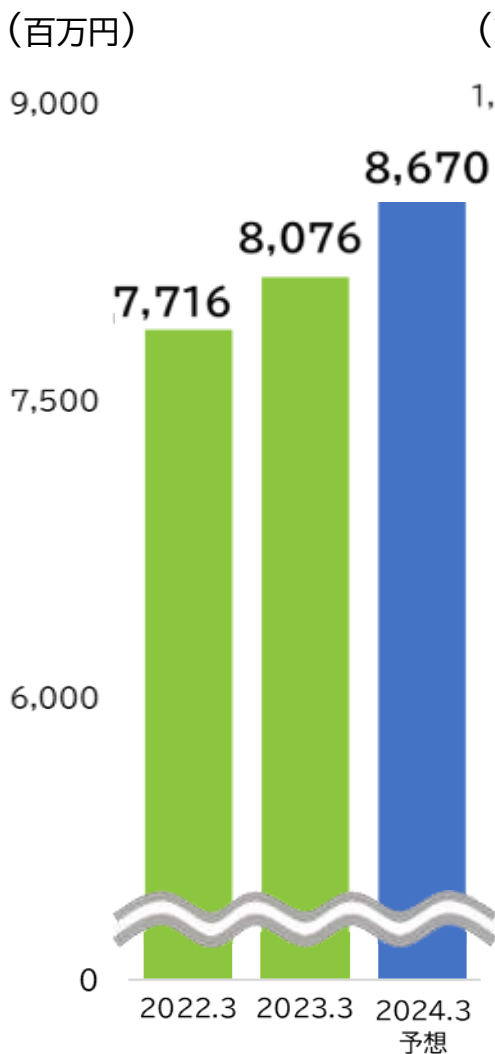
	2023年3月期 実績	2024年3月期	
		業績予想	前年実績比
売上高	8,076	8,670	7.4%
売上総利益	3,572	3,866	8.2%
営業利益	839	904	7.7%
経常利益	1,049	1,090	3.9%
親会社株主に帰属する 当期純利益	743	756	1.8%

## ポイント

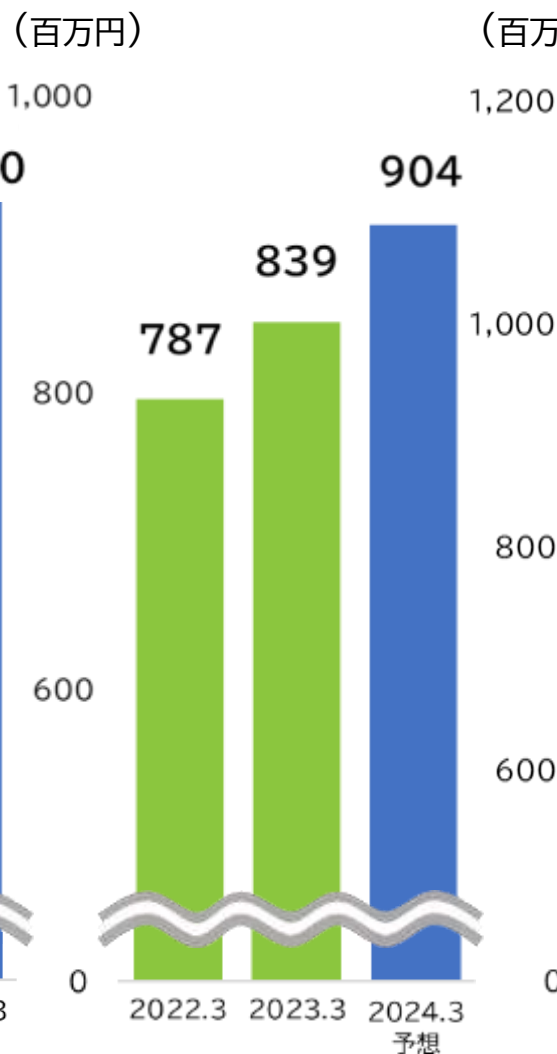
- 新千葉リサイクルガーデン新設、前期開設2拠点の伸長等による売上増
- 単価改定に取組み、計画達成を推進
- 外部及び内部環境の対応として、賃金ベースアップ、情報システムの強化を実施

# 業績推移

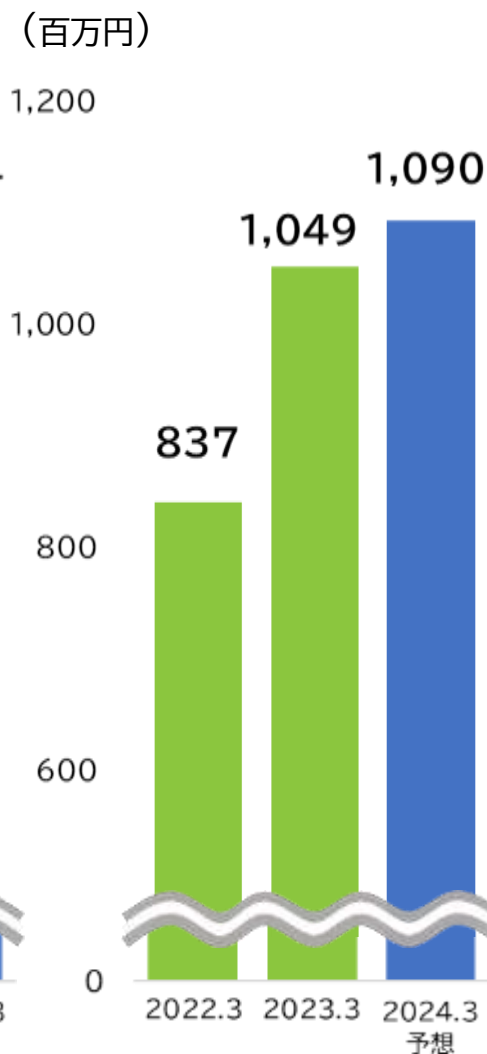
## <売上高>



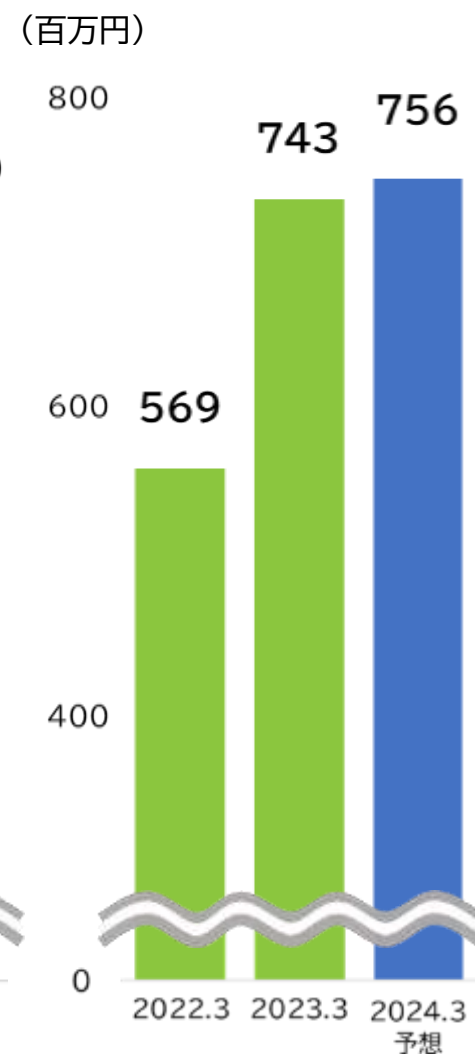
## <営業利益>



## <経常利益>



## <純利益>



# 国内4例目のSDGsIPOとPOによる成長加速

環境面での社会要請に確実に応えながら、  
成長分野をさらに拡大することで、永続的な成長を目指す

**SDGsIPO 【(株)日本総合研究所からセカンドパーティ・オピニオンを取得】**  
 当社グループの事業内容及びIPOにおける資金使途が「グリーンボンド原則2021」の特性に準拠し、SDGsにも貢献しており、特に以下の目標への貢献が期待できるとの評価をいただく。

- 目標7 エネルギーをみんなに そしてクリーンに
- 目標12 つくる責任 つかう責任
- 目標15 陸の豊かさを守ろう



2023年3月期  
IPOとPOによる  
資金使途

事業区分	資金使途対象	完了(予定)年月
バイオマテリアル事業 (再生可能エネルギー)	岐阜第二工場	2022年5月完了
	西東京工場	2022年11月完了
	愛知第八工場	2024年10月
	(株)フィニティ 滋賀第二工場	2024年10月
資源循環事業 (汚染防止及び抑制)	新千葉リサイクルガーデン	2023年10月
	湘南リサイクルガーデン	2024年10月
	東三河リサイクルガーデン	2025年4月

# エリア展開

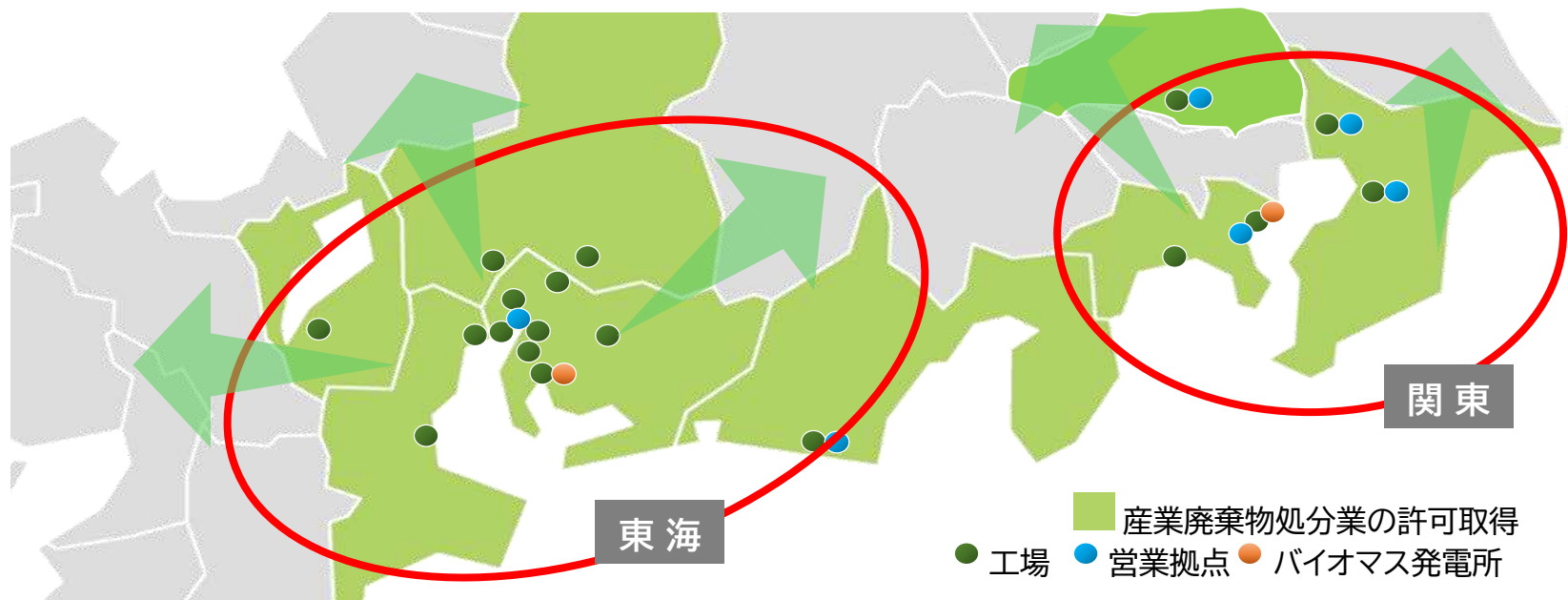
## 1. 需要地域への包括的な拠点展開

- 木質廃棄物処理拠点の新設及び資源循環事業拠点の併設  
(多角的な収益源の確保と分散)

## 2. 木質バイオマス発電への積極的な参画

- 木質燃料チップ需要の創造
- 輸送面でのコスト及び環境負荷(CO2)の削減

- 再生可能エネの創出  
資源循環の促進
- SDGsへの寄与



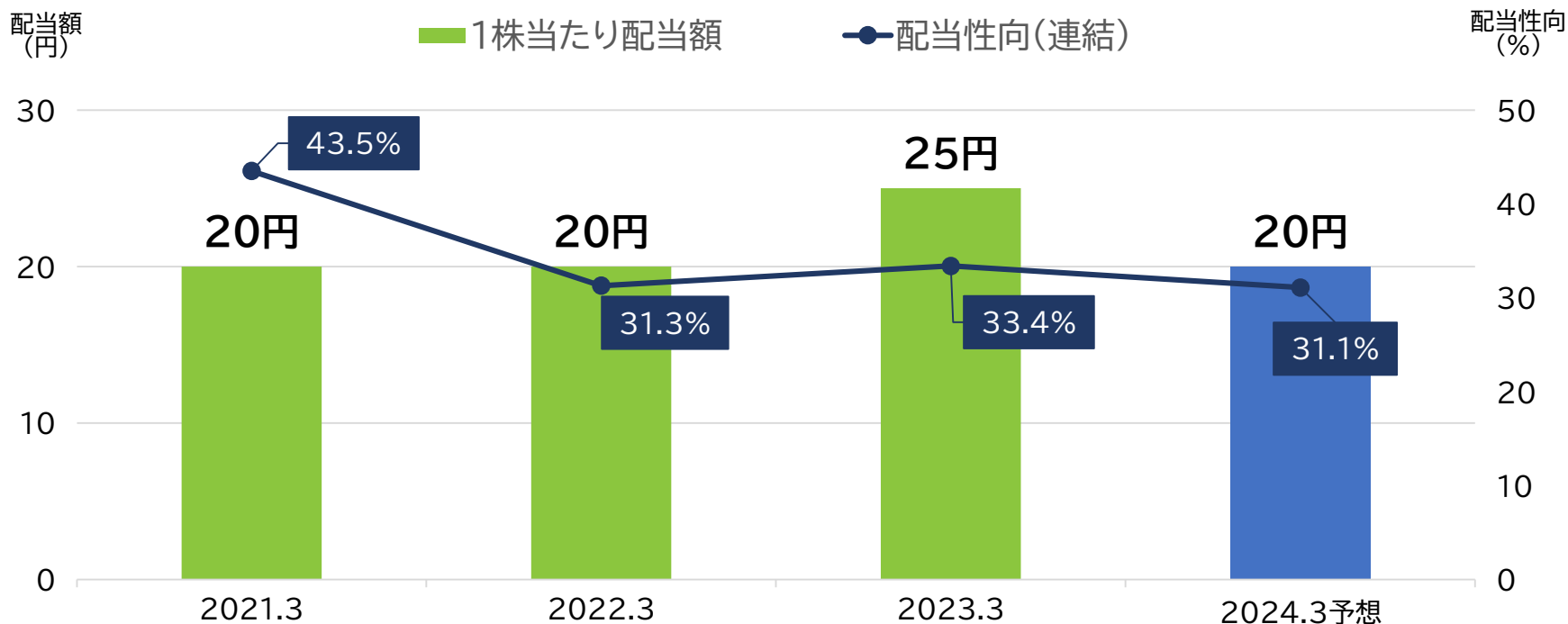
# 株主還元

## 配当方針

配当については、安定性・継続性に配慮し、業績動向、財務状況等を総合的に勘案して実施の方針。

配当性向は30%を目途に株主還元として配当を行う方針。

## 配当金・配当性向



(注)連結配当性向は、有価証券報告書記載の「1株当たり配当額」を連結の「1株当たり当期純利益」にて除して算出しております。  
2023年4月1日付で普通株式1株につき、2株の割合で株式分割を行っております。上記の数値は株式分割を適用して算出しております。

1. 会社概要

2. 2023年3月期 決算概要

3. 2024年3月期 業績予想

4. **トピックス**

# 2023年3月期 新設拠点

供給効率の高い工場として市場強化、業績拡大に寄与するとともに  
持続可能な低炭素エネルギー社会の構築に貢献

## 1) 岐阜第二工場(大垣)

岐阜県内2番目のバイオマテリアル事業の工場として2022年5月に稼働

住所	岐阜県大垣市浅草三丁目135番地
許可番号	第02120028236号(岐阜県)
生産量	30,000t/年



## 2) 西東京工場(入間)

埼玉県初のバイオマテリアル事業の工場として2022年11月に稼働

住所	埼玉県入間市狭山台三丁目9番5
許可番号	第01120028236号(埼玉県)
生産量	30,000t/年



# 当社グループ拠点

- 愛知第五工場 (清瀬)
- 営業本部
- (株)フィニティ本社  
ASAP SECURITY (株)
- 飛鳥リサイクルパーク
- 愛知第二工場 (弥富)
- (株)フィニティ  
名港リサイクルガーデン
- 愛知第七工場 (半田)
- 本社・  
(株)フルハシ環境総合研究所  
EPOヒューマンリソース (株)
- 愛知第一工場 (春日井)
- 愛知第六工場 (豊田元町)

AICHI  
愛知県

## 【国内事業拠点】

- 工場: 19か所
- 本社・営業所等: 12か所

## 【海外事業拠点】

- 物流機器製造工場: 2か所  
(ベトナム1か所、タイ1か所)

岐阜第二工場(大垣)

- 西東京営業所 西東京工場(入間)
- ジャパンバイオエナジー(株)
- 東東京営業所 東東京工場(松戸)
- 千葉営業所 千葉リサイクルランド

横浜営業所  
湘南工場

静岡営業所 静岡第一工場(掛川)

- 岐阜第一工場(多治見)
- 三重工場
- (株)フィニティ津工場
- (株)フィニティ栗東工場

西日本営業所 広島工場

## OVERSEA

海外

FULUHASHI CORPORATION  
(VIETNAM) LTD.

FULUHASHI CORPORATION  
(THAILAND) LTD.

VIETNAM

THAILAND

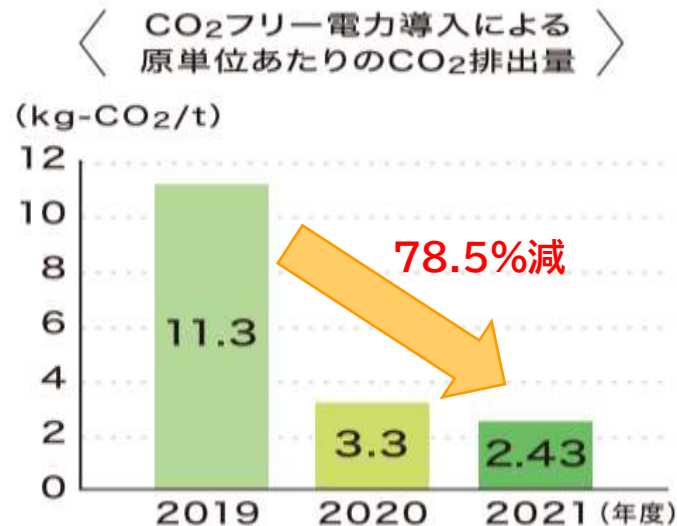


# SDGsへの取組み

## 企業活動を通じて社会課題の解決に積極的に貢献

### ●CO2フリー電力の導入

愛知第七工場(半田)において2020年4月にCO2フリー価値つき電力を導入。この電力の導入により、2021年度は原単位のCO2排出量は2019年度より78.5%削減。



### ●電動重機の導入

岐阜第二工場(大垣)において化石燃料を使用しない、環境負荷の少ない電動重機を導入。



## カーボンニュートラルの実現に向けた事業展開



### 主なサービス

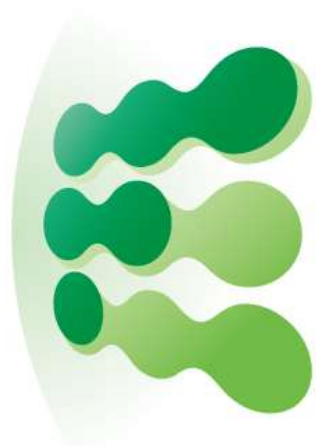
- 「LCA(ライフサイクルアセスメント)」及び「Scope(スコープ)3」算定サポート
- SDGs戦略策定支援
- カーボンニュートラル人材育成事業の受託及び対応支援サービス



愛知県中高年シニア環境学習推進事業「あいちecoティーチャー」



「海岸漂着物環境学習プログラム」モデル授業(愛知県委託事業)



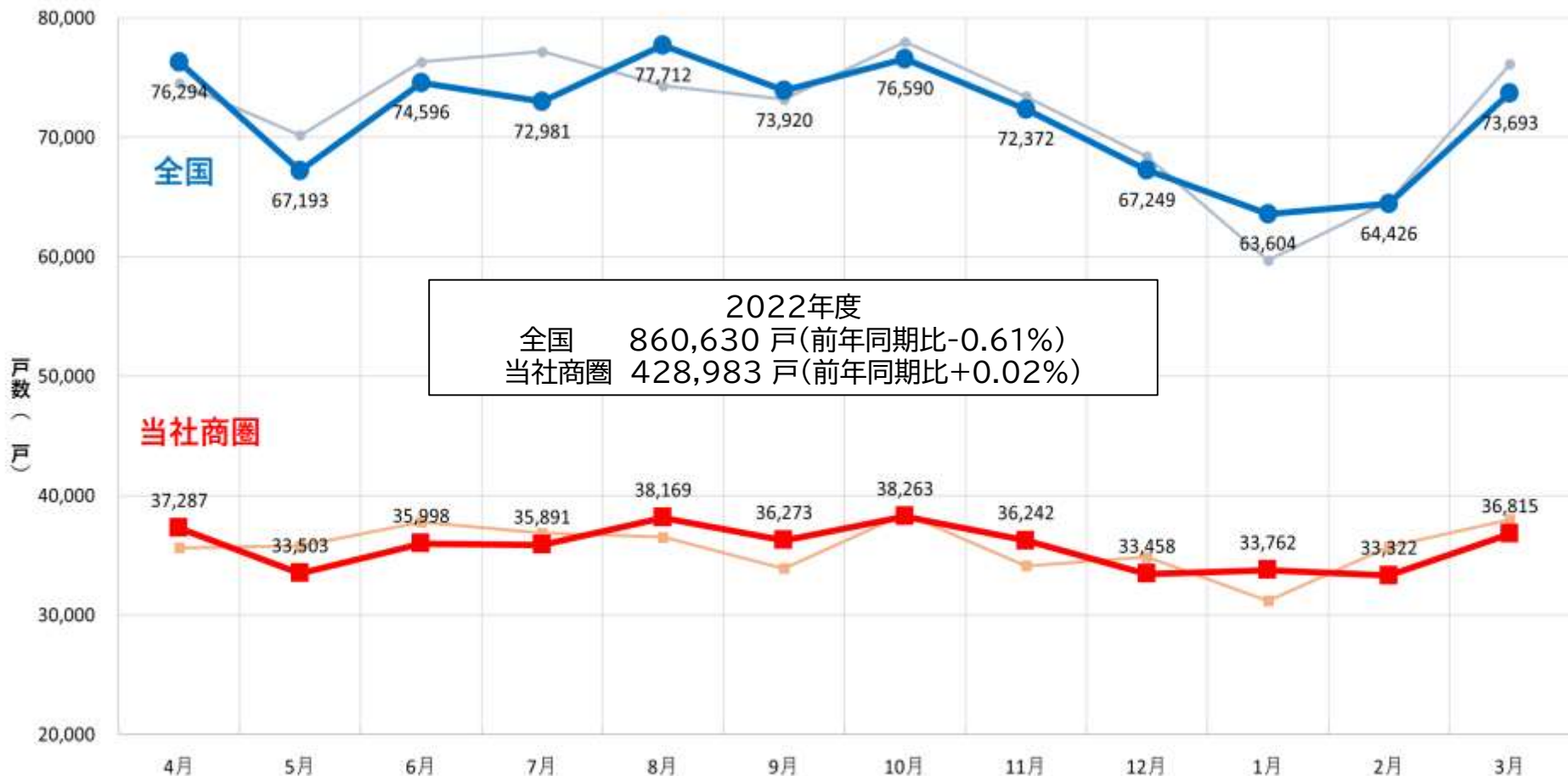
環境で未来をクリエイトする

FULUHASHI  
EPO

# (参考資料)新築住宅着工戸数

新築住宅件数

● 全国2021年度(前期)   
 ● 全国2022年度(今期)   
 ● 当社商圏2021年度(前期)   
 ■ 当社商圏2022年度(今期)



※当社商圏:東京都、神奈川県、埼玉県、千葉県、愛知県、三重県、岐阜県、静岡県、滋賀県、広島県

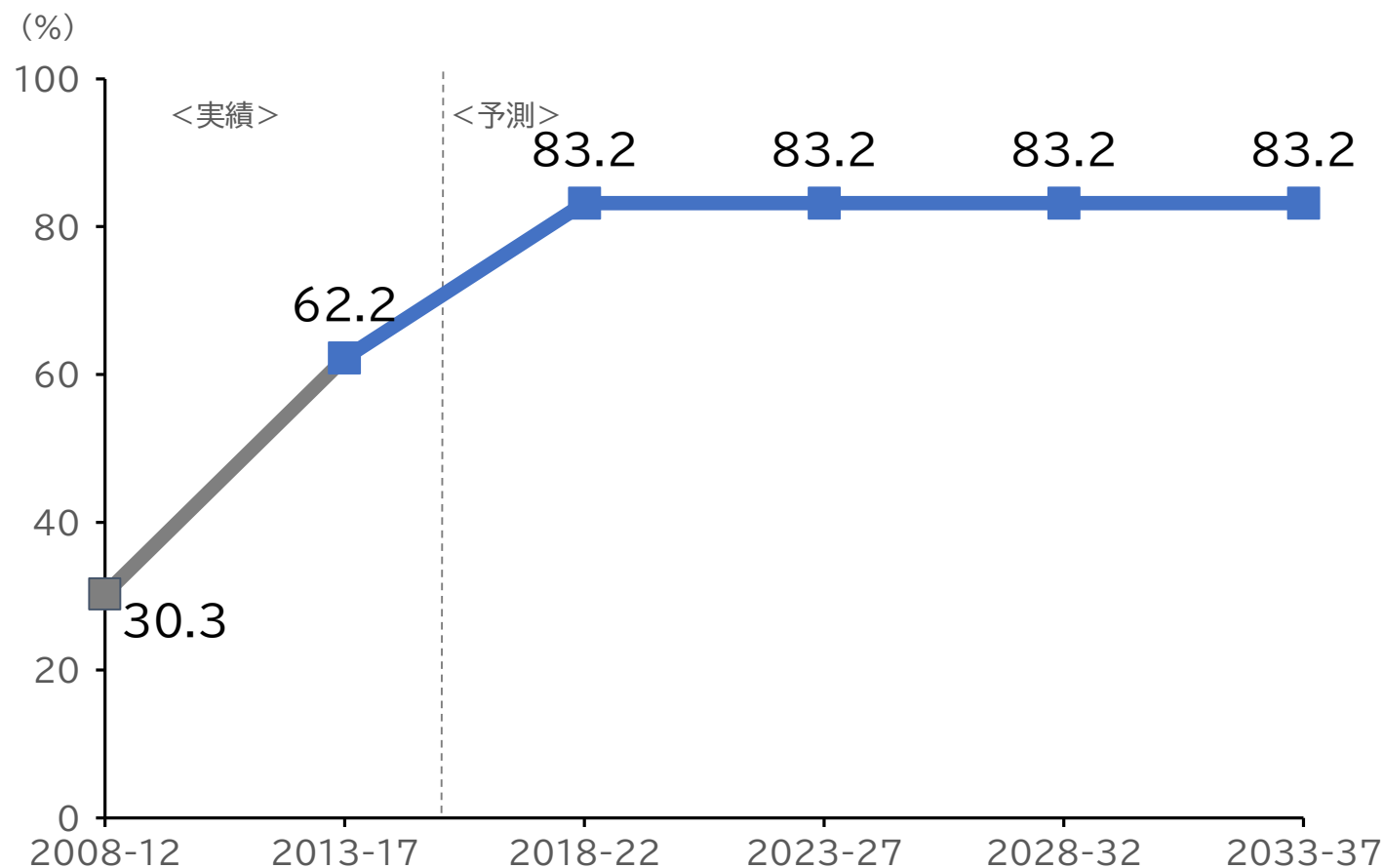
出所:国土交通省「建築着工統計調査 住宅着工統計」に基づき当社が作成

# (参考資料)空家除却率

空家特措法施行により除却率の増加が予測される。

## ■空家除却率の実績と予測

※空家除却率=年間の新設住宅着工数に占める年間の除却戸数の割合



出所:野村総合研究所「2040年の住宅市場と課題(2022年6月9日)」に基づき当社が作成

# (参考資料)情報開示

## 統合報告書「FULUHASHI EPO REPORT2022」の公開



■当社は統合報告書「FULUHASHI EPO REPORT2022」を8月に公開

■CSR及びガバナンス方針・体制の報告、財務・非財務情報の開示、各生産拠点のCO2排出量の推移の開示、環境・社会性の報告等、統合報告書として情報開示を強化

# 本資料の取り扱いについて

■本資料は、情報提供を目的としたものであり、当社株式等の特定の商品についての募集・投資勧誘・営業等を目的としたものではありません。

■本資料に記載されている見解・見通し・予測等は、資料作成時点での当社の判断です。将来における当社の業績が、現在の当社の将来予想と異なる結果になることがある点を確認された上で、ご利用ください。

■本資料で提供している情報は万全を期していますが、その情報の正確性、完全性を保証するものではありません。また予告なしに内容が変更または廃止される場合がありますので、あらかじめご了承ください。

■本資料は、投資家の皆様がいかなる目的にご利用される場合においても、ご自身のご判断と責任においてご利用されることを前提にご提示させていただくものであり、当社はいかなる場合においてもその責任は負いません。

【本資料及びIRに関するお問い合わせ先】

フルハシEPO株式会社 総務部

TEL:052-324-9088